

各 位

会 社 名 セーラー広告株式会社
 代表者名 代表取締役社長 村上義憲
 (J A S D A Q ・ コード 2156)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員総務本部長 青木 均
 電話 087-825-1156

平成 25 年 3 月期連結業績と前年実績との差異に関するお知らせ

平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の連結業績について、前年実績（平成 24 年 3 月期）と比較して当期純利益に差異が生じたのでお知らせします。

記

【平成 25 年 3 月期 連結業績】

(1) 平成 25 年 3 月期通期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績 (A) (平成 24 年 3 月期)	百万円 8, 5 1 6	百万円 1 0 0	百万円 9 3	百万円 2 5
今期実績 (B) (平成 25 年 3 月期)	8, 6 8 0	1 3 1	1 5 6	6 9
増減額 (B - A)	1 6 4	3 1	6 2	4 4
増減率 (%)	1. 9	3 0. 9	6 6. 5	1 7 8. 0
(ご参考) 今期予想 (平成 25 年 3 月期)	8, 8 0 0	1 4 0	1 6 0	—

(2) 差異の理由

当社グループにおきましては、復興需要などによる昨年後半からの回復傾向を受け、広告受注量が着実に回復し、当連結会計年度におきましては、セールスプロモーション活動に関する受注が順調に増加するとともに、小売業からのテレビCMの出稿量が増加したほか、愛媛県宇和島圏域観光振興イベント『えひめ南予いやし博2012』や四国四県に亘る地元企業の集客イベント、官公庁から受託した雇用対策事業の実施などを受注し、その結果、当連結会計年度の売上高は8,680百万円、前期比101.9%となりました。売上高の増加が起因し、売上総利益1,466百万円（前期比103.0%）を確保したことと、販売費及び一般管理費を1,334百万円（前期比100.8%）に留めたことから、営業利益は前期に比べ31百万円増加し131百万円（前期比130.9%）となり、経常利益につきましても前期に比べ62百万円増加し156百万円（前期比166.5%）となりました。以上の結果、法人税等を勘案した当期純利益につきましては、前期に比べ44百万円増加し69百万円（前期比278.0%）となりました。なお、詳細は本日公表の「平成25年3月期決算短信」をご参照ください。

以 上